

# 令和7年度(2025年度)学校関係者評価書

学校名 北海道登別明日中等教育学校

組織名 学校評議員会

## 1 本年度の重点目標

- (1)個性や能力の伸長に向けた、きめ細やかな学習指導の充実
- (2)生徒の多様化に対応し、健康・安全教育や教育相談活動の充実
- (3)地域と保護者との連携を重視した教育活動の充実
- (4)国際理解・グローバル教育、外国語教育などを通じ、外国語(英語)による思考力・判断力・表現力の育成
- (5)6年間を見通した計画的な進路指導の充実
- (6)年齢の異なった生徒による相互交流とボランティア活動、自然体験活動、芸術鑑賞等、異年齢集団による活動や本物に触れる活動の重視

評価者  
学校評議員 5名  
(保護者1名含む)

## 2 自己評価結果

大項目	中項目	評価項目・指標等 小項目	達成 状況	取組の 適切さ	今後の改善の方策	自己評価の結果 の内容の適切さ	取組の適切さ	今後の改善方 策の適切さ
教務部	学習指導	1 シラバスを適切に運用し、授業の進度や難易度は適切であったか。	B	B	○「個別最適な学び」の充実を目指し、ICT機器の活用を図りながら、授業や評価方法の改善に引き続き取り組む。 ○各教科で、確かな学力を身に付けさせるための具体的な方策を立て、シラバス等に反映させる。 ○教員同士が教科横断的に生徒の話題を共通項として会話できる研修や協議の機会を確保する。また、次年度は校内研修を計画的に立案し、全員でなくてもフレキシブルに参加出来るような体制を作る。	B	B	B
		2 生徒の学習意欲を喚起させるような方策を立て、実践しているか。	B	B				
		3 クロムブック等ICT機器を活用し、個別・協働的な学習指導を実践しているか。	B	B				
		4 身に付けさせたい資質・能力に基づく、きめ細かな学習指導・評価の充実に努めているか。	B	B				
		5 国際理解教育や外国語教育などを通じ、実践的なコミュニケーション能力や語学力の育成を行っているか。	B	B				
		6 異年齢集団による教育活動(行事や部活動等)の充実を努めているか。	A	A				
		7 授業評価の内容および実施は、教職員の資質等を向上させるものであったか。	C	C				
		8 校内研修を計画的かつ定期的に実施しているか。(研修を生かした教育活動を工夫しているか。)	C	C				
評価者の意見等	・生徒の学習意欲を喚起させるような授業づくり、授業改善に努めることが大切だと感じる。 ・教職員の自己評価の厳しさが評価の低さに反映しているのはわかるが、学校全体で評価項目の確認等の共有が必要ではないかと感じる。							
生徒指導部	生徒指導	9 生徒指導体制が確立され、状況に応じて組織的に対応しているか。	B	B	○望ましい人間関係が構築できるよう、基礎期からコミュニケーション能力の向上を図る取組を実施する。 ○基本的な生活習慣やマナーの指導を、全教職員の共通理解のもと推進する。 ○生徒指導に関する記録を共有できるようにする一方、情報管理を徹底する。	B	B	B
		10 発達段階や集団の構成に応じた望ましい生徒集団の育成に努める活動を展開しているか。	B	B				
		11 基本的な生活習慣を確立させるための指導を行っているか。	B	A				
		12 望ましい規範意識の育成につながる自律心を育む指導を行っているか。	B	A				
		13 教育相談体制が整備され、計画的かつ状況に応じた活動を行っているか。	B	B				
		14 いじめや学校不適応生徒への取組や、予防的な取組が適切に実施されているか。	B	B				
15 生徒の自治的な活動を充実させる取組が適切に実施されているか。	B	A						
評価者の意見等	・今後も「いじめ・不登校」に対する対応は、継続して丁寧に取り組んでいく必要がある課題であると考え。 ・教育相談体制の充実が必要不可欠であり、状況に応じた対応が求められる。特に、初期対応が重要であると考え、組織的な対応ができるようにしたい。							
進路指導部	進路指導	16 6年間を見通した進路指導体制を確立し、希望進路実現に向けた組織的な指導を行っているか。	A	B	○前期段階から進路活動や探究活動に取り組む後期生の姿を見せることにより、進路意識の向上を図る。 ○英語でのコミュニケーション能力は高いため、英検受験に向けた意欲喚起を図る。	A	A	A
		18 十分な進路情報の提供を行い、学校・生徒・保護者が一体となった指導を進めているか。	A	A				
		19 効果的な進路指導法の研究を行い、全教職員の指導力向上を図ることに努めているか。	B	B				
評価者の意見等	・進路指導等については評価が高いが、国際交流等の取組を充実させている学校であるからこそ、英検取得の意欲向上を求める。3回生段階での英検3級取得率が低いのが気になる。							
生徒指導部	保健・安全	22 教職員及び生徒の安全対応能力の向上を図るための取組(交通安全指導・避難訓練等)が行われているか。	A	A	○OSCと連携したエンカウンターや校内研修は好評だったため、次年度も継続実施する。	A	A	A
		23 日常の健康観察や疾病予防、生徒の自己健康管理能力向上のための取組を行っているか。	A	A				
		24 生命を尊重し、思いやりの心を育む指導を推進しているか。	B	A				
		25 校内支援体制が整備されているか。(教育相談、校内委員会、特別支援教育コーディネーター、校内研修等)	B	A				
評価者の意見等	・交通安全に対する意識の向上、自転車の安全な乗り方について(ヘルメットや交通反則通告制度に関する理解等)の取組の継続を求める。							
対外・総務	組織・運営	26 各種行事等におけるPTAとの連絡調整が図られ、適切な運営に努めているか。	B	A	○学校案内パンフレットやポスターの内容を工夫し、積極的な生徒募集活動を行う。 ○生徒主体で保護者協力のもと進めるオープンスクールを定着させる。	B	B	B
		27 校外の関係諸団体と連絡・調整が図られ、行事等の適切な運営が行われているか。	B	A				
		28 学校評価を基にして、適切な行事運営が行われているか。	C	B				
		29 本校の教育活動を広く伝えるため、生徒募集やオープンスクール等の改善を行っているか。	B	A				
評価者の意見等	・アンケートの回答が少ないのが気になる。組織的な取組を期待する。							
舎務部	寄宿舎	30 生活習慣を確立し、異年齢交流を活かした寄宿舎生同士の良好な人間関係の構築に努めているか。	B	B	○保護者に対しての積極的な情報発信により、満足度の充実を図る。 ○主体的に生徒が学習に取り組むことができる仕組みに変えていく。	B	B	A
		31 主体的に生活改善する姿勢の育成のため、各回生のリーダーやエリアリーダーを中心とした組織運営を行っているか。	A	B				
		32 HIR担任や宿直担当、スクールカウンセラーと連携して教育相談を効果的に実施しているか。	B	B				
		33 回生に応じた学習環境の整備と、学習意欲の向上を図っているか。	C	B				
評価者の意見等	・引き続き保護者が安心し、子どもたちが自己実現できるように指導をお願いする。							
その他	経営方針等	34 道内唯一の道立中等教育学校として、ここでしかできない教育を探究できているか。	C	B	○「本校の学びを通して身に付けさせる資質・能力」を日々の教育実践として積み重ねていくことが大切である。 ○AKB広報推進プロジェクト委員会を立ち上げ、生徒募集の在り方を様々な立場から意見をもらい、本校への志願者数を増やす。	B	B	B
		36 校内研修日の完全下校を実施し、研修に努めやすい環境整備をしているか。	B	B				
		37 完全退勤日や部活動休止日の設定など、勤務時間縮減に向けた取組がなされたか。	B	B				
評価者の意見等	・学校魅力化に向けた取組は、大変素晴らしい、今後も継続してもらいたい。 ・市立中学校への編入や他の高校を受験する生徒の増加について、学校としてどう捉えて、どう対応していくのが重要と考える。 ・6年間を見通した「ここでしかできない」教育活動の展開が生徒個々の魅力となるように努めて欲しい。							